

ストップ!!地球温暖化!

6月は「環境月間」です



▲日置小学校の緑のカーテン

6月は「環境月間」です。地球環境のことを考えて、私たち一人ひとりのライフスタイルを見直してみよう。電気や水を節約し、ごみの量を減らしていくなど、多くの人が継続して取り組むことで大きな効果をもたらします。まずは、私たちができることを行動に移すこと、身近なところからできる温暖化対策を始めてみましょう。

自然のエアコンで省エネ

『緑のカーテン』で地球温暖化防止に取り組んでみましょう

5月～9月は緑のカーテンキャンペーン期間です

緑のカーテンとは?

ニガウリやアサガオなどのつる性の植物をネットなどに這わせ、窓から入り込む夏の強い日差しをさえぎり、室温の上昇を抑えてくれる自然のカーテンのことです。

緑のカーテンは、直射日光をさえぎり室温の上昇を抑えるほ

か、植物には葉から水分を放出する作用があるため室内に入ってくる風が涼しく、快適に過ごすことができます。

室内が快適になることでエアコンの使用頻度が減ったり、設定温度を上げることができ、エネルギー消費量が削減できます。

緑カーテンの効果

緑のカーテンは、設置することで、室内の温度が3℃下がると言われており、エアコンの使用で室温を3℃下げるためには、約3カ月半で約2千円(1日9時間112日稼働と仮定)かかります。電気代の節約と、CO₂の削減が図られます。観賞用として癒し効果のあるアサガオ、収穫も楽しめるゴーヤなど、色々な植物で作ってみましょう。

ために入れます。石などで代用できます

・土：花・野菜用の土を使います

・肥料：苦土石灰、窒素・リン酸・カリなどを使います

・ネット：必要な範囲を覆える大きさのものを選びましょう

・支柱：窓を覆う程度の高さのものを2本程度(竹でも代用可)。このほかに、ジョウロ、ホース、スコップ、霧吹き等があると便利です

【育て方】

①プランターの準備

プランターに鉢底石を敷き、土を入れます。

②種まき

深さ1～2cm程度の穴を開け、種をまき、土をかけます。苗から育てる場合は、③から始

めます。ボール等に水をはり、1昼夜水に漬けてから種まきします。

③苗の植え付け

ポットからプランターに植え付ける場合は、本葉2～3枚の時植え付けます。プランター等にまいてある場合は、1本残し他の芽を別のプランターに移しかえましょう。

④水やり

気温の低い時期は午前中の暖かい時刻に、気温の高い時期は涼しくなった夕方に行ないます。

⑤ネット張り

つるが伸びる前に支柱を立て、ネットを張ります

⑥つるをネットに絡ませる

つるが巻きつかないときは、ひもなどでネットにつるを結び付けます。

⑦完成

～ノーマイカーキャンペーン～

6月はノーマイカー強化月間です。通勤やお買い物等、日常生活でマイカーの使用を見直し、公共交通機関や自転車を利用することで、温暖化ガスの排出を減らし地球環境への負荷を低減しましょう。

- キャンペーン期間 [前期] 5/1(金)～7/31(金) ※強化月間…6月(環境月間)
[後期] 11/1(日)～1/31(日) ※強化月間…12月(地球温暖化防止月間)
- 事業所等における取組内容 ノーマイカーデーの設定(1日以上/月)

～ライトダウンキャンペーン～

事業所や家庭で可能な限り照明を消してCO₂排出量の削減に取り組みましょう。

- キャンペーン期間 [前期] 6/1(月)～7/3(金) 20:00～22:00
※重点日…6/21(夏至)、7/7(クールアースデー)
[後期] 12/1(火)～1/31(日) 20:00～22:00
※重点日…12/22(冬至)、1/17(家庭の日)
- 事業所等における取組内容 夜間の野外照明施設(ライトアップ施設、看板、ネオンサイン、外灯等)の消灯(重点日以外1日以上/月)

- 問い合わせ 生活環境課 環境衛生係 Tel 23 - 1134 -

CO₂削減県民運動への参加事業所・団体募集

山口県では、地球温暖化対策について、県民運動のさらなる定着と拡大を図るため、「緑のカーテン」「ノーマイカー」「ライトダウン」の3つのキャンペーンに参加いただける事業所・団体を募集します。

- 募集対象 各キャンペーンの期間中に、いずれか一つ以上のキャンペーンに取り組む予定の事業所・団体等
- 申込期限 7/10(金)
- 申込先 生活環境課 環境衛生係

Tel 23 - 1134